

「地域の自然」甲子園 で最優秀賞！

ガーデニング部の1年生4名による取り組みが、2月11日(土)に大阪で開催された「『地域の自然』甲子園(通称:ネイチャー甲子園)」の決勝大会に出場し、動画クリエイト部門で最優秀賞を受賞しました。

この大会は、国際花と緑の博覧会記念協会(御手洗富士夫会長)等が主催し、文部科学省が後援するものです。高校生及び同年齢の高専・特別支援学校・中等教育学校の生徒を対象に、「身近な自然や生きもの、それに関わりあって生きる人々にスポットを当て、動画撮影や調査によって、地域の自然や文化について理解し、紹介する」ことを目的として、今年度新たに始まりました。

動画クリエイト部門は「自然と人間との共生」をテーマに、「地域の自然とそこに生きる多様な生きもの、地域の文化や自然と関わる人々の生業など、身近な「自然と人」の姿をストーリー性のある2分~5分の動画で表現」するものです。

本校ガーデニング部の1年生、駒出優さん(藤岡西中卒)、武田奈津希さん(藤岡東中卒)、橋谷ほのかさん(藤岡北中卒)、小輪瀬月那さん(矢中中卒)の4人は、市内の桜山公園をテーマに、藤岡市や地域住民とともにガーデニング部が取り組んできた保護活動や、バリアフリー化に向けた調査、住民インタビュー等の内容を3分間の動画にまとめました。

11日の決勝大会は大阪市鶴見区の花博記念ホールで開催され、応募した87グループ中一次審査を通過した6グループが、プレゼンテーションと動画の披露を行いました。



発表を行う駒出さん・武田さん・小輪瀬さん

プレゼンテーションでは、担当の駒出さんは手元の原稿を見ることなく、持ち時間の2分にきちんと収まる説明を行いました。発表は審査員から現地のことをよく知らないと作れない作品であると高評価をいただき、審査の結果最優秀賞に選ばれました。



表彰式の様子

世界らん展に出品

2月7日(水)から14日(木)まで東京都文京区の東京ドームシティ プリズムホールで開催された「世界らん展 2004」のフラワーデザイン部門に、2年フローラルライフコースの飯島凜音さん(新町中卒)がウエディングブーケを出展しました。

フローラルライフコースでは毎年、同コンテストに応募していますが、今年は飯島さんの作品「mother's」が一次審査を通過し、ウエディングブーケ15作品の中の一点として展示されました。



予餞会を開催しました

2月9日（金）に、卒業を控えた3年生を送る行事である予餞会を、本校体育館を会場に開催しました。1、2年生各クラスと3学年の先生方による、ダンスや演劇などが披露され、一足早く3年生の門出を祝いました。



1年B組



1年A組



1年C組



2年A組



2年B組



2年C組



楽しむ3年生